

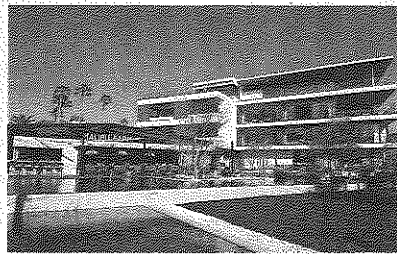
# 逗子に新たな宿泊施設

## 停電時 電気自動車から電力

不動産・リゾート事業を手掛ける「リビエラグループ」(東京都港区)は、逗子市小坪のリビエラ逗子マリーナに、新たに宿泊施設「マリブホテル」を開業した。地元野菜を使ったレストランを併設し、停電時な

どに電気自動車から電力を供給するシステムも採用した。同ホテルは、ヨットハーバーやプール、結婚式場などが集まった同マリーナに、「何もしいないぜいたくな時間を過ごす」をテーマ

に建設された。全室50平方メートル以上のゆったりとした造りが特徴で、愛犬と一緒に



逗子市の海辺に開業した「マリブホテル」

宿泊できる部屋もある。

併設するレストラン「マリブファーム」では、近海のサザエ料理や地元野菜を使用したサラダなど湘南の味覚を提供。地震などで周辺が停電した際には、従業員らが利用する電気自動車からホテルに電力を供給する仕組みだ。

1泊1室9万円から。詳しくは同ホテル(0467・23・0077)へ。

かながわ 経済